１２歳以上の児童生徒・保護者の皆様へ　北海道からのお知らせです

大切な人のため、自分自身のために



3回目の 新型コロナ ワクチン 接種のご検討を

3回目の接種により、発症予防効果や重症化予防効果を高めることができます。2回目接種より5ヶ月後から接種が可能です。

接種の必要性

- 日本で接種が進められているワクチンは、高い発症予防効果等がある一方、感染予防効果や、高齢者においては重症化予防効果について、時間の経過に伴い徐々に低下していくことが示唆されています。
- 3回目の接種により、低下したワクチン効果を高めることができるという、臨床試験や様々な疫学研究の結果が報告されています。
- オミクロン株に対しても1･2回目の接種による効果は時間の経過により低下しますが、3回目の接種で回復することが報告されています。

1･2回目の接種とは異なるワクチンを使用する交互接種について

日本では現在3回目の接種に関して、ファイザー社及び武田/モデルナ社のワクチンが薬事承認されていますが、1･2回目の接種時に用いたワクチンの種類にかかわらず、どちらのワクチンを使用しても十分な効果等が確認されています。

※注意：モデルナ社ワクチンの３回目接種は１８歳以上が対象です。

3回目の接種による副反応について

3回目の接種後の副反応は、いずれのワクチンも2回目と同様の症状（疼痛や疲労など）が見られますが、武田/モデルナ社のワクチンについては、2回目と比べて発熱などの症状が少ないことが報告されています。
ただし、接種後数日たっても症状が残る場合や不安を感じる方は、接種を受けた医療機関･かかりつけ医等の医療機関の他、下記相談センターにご相談ください。

ワクチン接種相談センター

TEL：0120-306-154【受付時間】9:00～17:30（平日･土日･祝日）

※接種の予約･手続きの方法については、お住まいの市町村にご相談ください。

1･2回目のワクチン接種がまだの方も引き続き接種ができますので、ぜひワクチン接種をご検討ください。

接種に当たっては、感染症予防等のメリットと副反応等のデメリット双方について、正しい知識を持っていただいた上で、ご自身の意思で接種をご検討ください。
ワクチン接種は強制ではなく、接種を受けていない方に対する不当な差別･偏見はあってはならないものです。

ワクチンに関する正確な情報等については、以下のホームページ等からご覧になれます

北海道 北海道新型コロナウイルス感染症対策本部指揮室（ワクチン等予防対策班）
一般社団法人 北海道医師会

北海道庁ホームページ　北海道庁Twitter　こびナビ

ワクチンを3回接種しても、基本的な感染対策は必要です。
引き続き、マスク着用・手指の消毒等、新型コロナウイルス感染症対策へのご協力をお願いします。